

# 第6 1回沖縄県高等学校ボクシング選手権大会

## 実施要項

主 催 沖縄県ボクシング連盟 共 催 沖縄県高等学校体育連盟 後 援 琉球新報社

1. 期 日 (1) 開 会 式・・・令和7年1月25日(土) 11時00分  
(2) 競 技・・・令和7年1月25日(土) 12時開始  
(2) 競 技・・・令和7年1月26日(日)、2月1日(土)、2日(日) 11時開始  
(3) 総合健診・・・令和7年1月25日(土) 8時50分(今年度初出場の選手のみ)  
(4) スポーツエントリーチェック 令和7年1月25日(土) 8時30分  
(5) 健診・計量・・・令和7年1月25日(土)、26日(日)、  
2月1日(土)、2日(日) 9時(競技のある選手のみ)  
※健診計量は選手手帳で受けること。  
点呼・諸注意(8時50分点呼)
2. 会 場 沖縄水産高等学校 体育館 武道場
3. 競技規則 日本ボクシング連盟競技規則を適用する。
4. 競技方法 (1) 個人戦とし、男子の部ピン級よりミドル級まで8階級、女子の部ピン級よりミドル級まで9階級とする。  
(2) トーナメント方式で行い、3位決定戦は行わない。
5. 参加資格 (1) 沖縄県高等学校体育連盟に加盟している高等学校の生徒であること。  
(2) 令和6年度日本ボクシング連盟に登録済みの者とする。  
(3) 平成17年4月2日以降に生まれた者とする。ただし、同一学年での出場は1回限りとする。  
(4) 転校後、6ヶ月未満の者は参加を認めない。ただし、一家転住等やむを得ない場合は所属する高等学校の申請により沖縄県ボクシング連盟会長の許可があればその限りではない。  
(5) 実践練習期間が6カ月以上アマチュアボクシングの練習を継続して行い、沖縄県ボクシング連盟の承諾を得た者。(初出場の生徒については実戦競技出場資格証明書を監督会議時に提出すること。)  
(6) 両目の裸眼視力0.1を超えるか、ソフトコンタクトレンズを装着しての矯正視力0.4以上あること。  
(7) 参加選手は、当該校の教員が引率し、引率した選手すべての行動に対して責任を負うものとする。  
(8) 競技時引率責任者または、監督不在の場合は選手の出場を認めない。
6. 参加料 1名につき3,500円。監督会議時に納入すること。
7. 参加制限 各階級参加人数制限なし。
8. 参加申し込み (1) 申し込み方法  
(ア) 申し込み用紙(Excelファイル)を沖縄県ボクシング連盟ホームページ(<https://okinawa.jabf-revival.com>)よりダウンロード等すること。  
(イ) 参加者は、所定の競技申し込み用紙に必要事項を入力の上、メールで期日までに申込みこと。電話による申し込みは受け付けない。1階級3名以上出場する学校は申込用紙を2ページにして提出すること。ただし、原本(要校長印)は監督会議時に提出すること。  
(2) 申し込み先 メールにて提出すること。  
〒900-0026 那覇市奥武山町51-2 沖縄県体協スポーツ会館307号室 沖縄県ボクシング連盟 宛  
メールアドレス: [okinawa@jabf-revival.com](mailto:okinawa@jabf-revival.com) TEL:070-5270-6561  
(3) 申込締切 **令和6年12月23日(月) 17:00**必着(時間厳守のこと)  
(4) 申し込み後の選手の変更及び階級変更は認めない。
9. 監督会議及び抽選 (1) **令和6年12月26日(水) 11:00** 奥武山ボクシング会館  
(2) 会議には、必ず当該校の監督または引率責任者が出席すること。  
(3) 抽選は監督会議に行い、本部抽選とする。
10. 表 彰 各階級3位まで表彰する。(1度も競技を行わなかった競技者には表彰しない。)
11. その他の注意事項 (1) 競技中の疾病、傷害などの応急処置は主催者で行うが、その後の責任は負わない。  
(2) 参加選手は、必ず選手手帳・試合用具(ユニフォーム・トランク・シューズ・マウスピース・バンテージ・ヘッドギヤール・ノーファールカップ等)を持参すること。  
(3) 競技者は使い捨てワンデーソフトコンタクトレンズの着用のみ許される。他の種類のコンタクトレンズの使用は許されない。スポーツエントリーチェックで申し出なければならない。  
(4) チーフ・サブセカンドは、日本ボクシング連盟の有資格者で行い、セカンド申請書を提出する。  
(5) 歯科矯正を行っている場合は、専門医の診断書を必要とする。  
(6) **毛髪・刺青については、日連ハンドブック10-2毛髪 前額部を覆う長髪は視野を制限し、眼球傷害を引き起こしてしまう。長髪の場合はゴム等で適切にまとめ、目に入らない様にしなければならない。ヘッドガードを使用する場合はヘアネットかスイミングキャップをかぶってまとめた後に装着しなければならない。ヘアピンなどのアクセサリは使用してはならない。10-4入れ墨 身体のどの部位についても、サイズの大小にかかわらず、入れ墨・タトゥーは認められない。シールも同様である。**  
(7) 令和6年度の選手登録料、沖縄県ボクシング連盟団体負担金は、日本連盟Web登録システムで納入すること。